

# ワンセガー高瀬の 番組チェック



文：高瀬徹朗 *Takase Tetsuro*

本誌放送アナリスト・ワンセグウォッチャー

某イベントの開催に合わせて、ケーブルテレビのデータ放送を取材する機会があった。感想は「素晴らしい」の一言。いかに住民（加入者）のためになるかを考えつつ、省力化・効率化を図って良質のコンテンツを提供する。そして、目的のひとつに「(PC・ケータイを使いこなせない高齢者向けの)情報格差解消」を掲げていた。久しぶりに、データ放送本来の進むべき道を見た思いだった。それではワンセグチェック、スタート。

## BS2・ワンセグ2で同時放送 『SHIBUYA DEEP A』

### ポイントは自動更新と双方向

NHK衛星第二放送で金曜23時から放送中『SHIBUYA DEEP A』が、4月よりワンセグ2で同時放送されるようになった。

番組は典型的な視聴者参加番組で、提供されるお題に対しケータイサイトから回答を寄せるかたち。ワンセグ2の開始により、その選択肢に連動データ放送が加わった。

まずは投稿前に簡単な個人データを登録。入力するのはニックネームと性別・年代、居住地程度で、個人特定には至らないレベルの内容だ。ニックネーム以外は選択式なので、時間はほとんどかからない。

登録を終えると連動トップページへ。当日のコンテンツが大きく3本並んでいる。が、最初のコーナーが終わるとその項目は消えてしまった。このことから、いきなりダイナミックに更新してくる印象を受けた。

最初の2コーナーは通常の投稿コーナー。当日のテーマは「思わずイラッとした瞬間」など。番組を見ている限り「ワンセグからの投稿」はそれなりにあるようだ。比較的、受付時間もゆったりとっている印象（某大喜利番組と較べて）だ。

驚いたのは次のコーナー「DEEP五月病チェック」。チャート式で設問に解答（はい・いいえの二択）していくコーナーだが、1問回答ごとにデータ放送画面が自動更新されていくのだ。

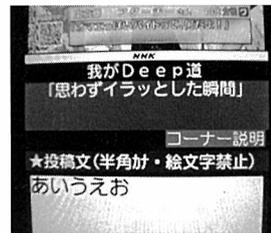
特筆すべきは、回答のたびに双方向を立ち上げていること。設問自体は（おそらく）放送経由で素早く更新し、回答のたびに通信が発生させていた。「通信費発生」の警告メッセージを切っておくと、ほとんど通信発生に気が付くことはあるまい。

当日の設問は全16問。それから番組では回答に対する点数付けなどの説明が行われているが、その間もデータ放送の自動更新は続く。進行に合わせて、自らの回答結果と獲得点数が表示されるのだ。無論、こちらの操作で過去の回答結果などを見ることもできる。

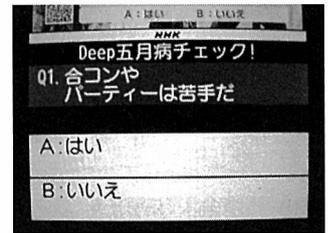
そして極め付けが結果発表。自らの回答を踏まえた分析結果が表示されるのだが、ここでは1次リンクを強制的（許諾は得てくるが）に立ち上げてくるのだ。それ自体もかなり思い切った企画だが、何らかの一斉処理システムを採用しているにせよ、視聴者個々に回答結果を送り返す作業、そしてその素早さにはただ感嘆するしかない。

### ケータイより便利

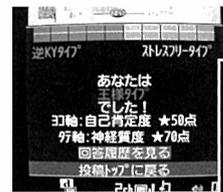
データ放送のダイナミックな更新を採用した例は過去にもあった。例えばフジテレビ「F1グランプリ」のようにレース中順位表示を自動で入れ替えるケース、またプロ野球中継の点数・SBO表示もそれにあたる。



投稿画面 ワンセグ2なので、本編映像が消えない点も◎



設問画面 回答すると次々と自動更新。双方向発動に伴うロスを実質的にない



回答に伴う分析結果画面 これを全参加者に送り返していることを考えると……



しかし、それらはあくまで放送経由のみに限られ、視聴者の参加は基本的に前提としていない。1次リンク更新をここまでダイナミックに使うケースは初めて見た。

使い較べたわけではないので断言はしかねるが、おそらく、ケータイサイトと比べて遜色ない、というよりデータ放送の方が便利なのではないかと思われる（全通信では設問更新にも通信が発生するため）。一度でもデータ放送を利用すれば、視聴者はその利便性に気が付くことになるだろう。

番組自体も良質。司会の人気お笑い芸人二人が軽妙なトークで盛り上げ、一定の投稿数が見込めそうな内容だ。また1時間番組であることで、投稿受付やチェックのコーナーもゆったりと進められることも大きなプラス要因と言える。

### 惜しむらくは……

シンプルなトップデザインに質の高い双方向、そしてダイナミックな自動更新。連動データ放送としての完成度は非常に高く文句のつけどころがない。

惜しむらくは、これがBS2、そしてワンセグサブチャンネルの番組であることくらいだろうか。チャンネル合わせは十字キー右を押すだけ（つまり通常のチャンネル切り替え）だが、そこに至るまでの認知度向上をどこまで図れるか。良いコンテンツなので、地上波進出にも期待したい。